

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和5年3月度)

対象期間: 令和5年 3月 1日～令和5年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	84.76 (トン /月)
汚泥(有機性)	224.30 (トン /月)
廃油	98.90 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	428.02 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	15.67 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	121.55 (トン /月)
廃発泡スチロール	4.96 (トン /月)
紙くず	13.28 (トン /月)
木くず	42.75 (トン /月)
繊維くず	47.44 (トン /月)
動植物性残渣	16.41 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	5.60 (トン /月)
廃酸・廃アルカリ	3.32 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	24.34 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
焼却灰	3.12 (トン /月)
合計	1,134.42 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	2号炉二次燃焼室	2号炉バグフィルター	2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

3月24日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	-	3月22日	3月22日	3月22日	3月22日
測定結果が得られた年月日	-	3月31日	3月31日	3月31日	3月31日
測定結果	-	ND	ND	5ppm	62ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	64.36
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	12.86

熔融スラグ発生量

数量(t)
12.01

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](令和5年2月度)

対象期間: 令和5年 2月 1日～令和5年 2月 28日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	58.10 (トン /月)
汚泥(有機性)	429.71 (トン /月)
廃油	116.31 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	302.60 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	13.04 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	120.33 (トン /月)
廃発泡スチロール	8.84 (トン /月)
紙くず	7.71 (トン /月)
木くず	19.98 (トン /月)
繊維くず	51.75 (トン /月)
動植物性残渣	16.67 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.09 (トン /月)
廃酸・廃アルカリ	0.36 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	28.80 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
焼却灰	2.59 (トン /月)
合計	1,176.88 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1, 2号炉二次燃焼室	1, 2号炉バグフィルター	1, 2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

2月21日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	22.71
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	12.95

熔融スラグ発生量

数量(t)
194.4

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和5年1月度)

対象期間: 令和5年 1月 1日～令和5年 1月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	48.25 (トン /月)
汚泥(有機性)	107.23 (トン /月)
廃油	57.86 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	347.38 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	5.71 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	116.57 (トン /月)
廃発泡スチロール	9.17 (トン /月)
紙くず	4.08 (トン /月)
木くず	14.59 (トン /月)
繊維くず	50.18 (トン /月)
動植物性残渣	19.91 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	6.49 (トン /月)
廃酸・廃アルカリ	0.00 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	29.13 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
焼却灰	2.37 (トン /月)
合計	818.92 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1号炉二次燃焼室	1号炉バグフィルター	1号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	-
測定結果	別紙	別紙	別紙	-

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

1月19日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	-	1月23日	1月23日	1月23日	1月23日
測定結果が得られた年月日	-	2月14日	2月14日	2月14日	2月14日
測定結果	-	10ppm	ND	7ppm	67ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	35.12
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	12.36

熔融スラグ発生量

数量(t)
0

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和4年12月度)

対象期間: 令和4年 12月 1日～令和4年 12月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	79.70 (トン /月)
汚泥(有機性)	194.22 (トン /月)
廃油	125.59 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	353.50 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	17.27 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	144.03 (トン /月)
廃発泡スチロール	6.70 (トン /月)
紙くず	17.10 (トン /月)
木くず	29.80 (トン /月)
繊維くず	32.58 (トン /月)
動植物性残渣	23.35 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.19 (トン /月)
廃酸・廃アルカリ	0.00 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	25.37 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
焼却灰	0.00 (トン /月)
合計	1,049.40 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	溶融炉内の温度
測定位置	1, 2号炉二次燃焼室	1, 2号炉バグフィルター	1, 2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

12月5日	12月29日	-	-	-
-------	--------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	12月15日	12月15日	12月15日	12月15日	12月15日
測定結果が得られた年月日	1月19日	1月19日	1月19日	1月19日	1月19日
測定結果	0.0013ng-TEQ/m ³ N	29ppm	ND	18ppm	46ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	64.07
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	12.81

溶融スラグ発生量

数量(t)
230.31

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和4年11月度)

対象期間:令和4年 11月 1日～令和4年 11月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	55.32 (トン /月)
汚泥(有機性)	162.85 (トン /月)
廃油	96.01 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	305.96 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	21.28 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	151.51 (トン /月)
廃発泡スチロール	10.56 (トン /月)
紙くず	5.93 (トン /月)
木くず	10.57 (トン /月)
繊維くず	33.71 (トン /月)
動植物性残渣	19.14 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.93 (トン /月)
廃酸・廃アルカリ	0.47 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	20.72 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
焼却灰	2.58 (トン /月)
合計	897.54 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	溶融炉内の温度
測定位置	1, 2号炉二次燃焼室	1, 2号炉バグフィルター	1, 2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

年月日	ばいじん除去状況	ばいじん除去状況	ばいじん除去状況	ばいじん除去状況
11月1日	11月8日	-	-	-

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	11月17日	11月17日	11月17日	11月17日	11月17日
測定結果が得られた年月日	12月22日	12月22日	12月22日	12月22日	12月22日
測定結果	0.0017ng-TEQ/m ³ N	41ppm	ND	20ppm	65ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	51.27
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	35.09

溶融スラグ発生量

数量(t)
153.12

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和4年10月度)

対象期間: 令和4年 10月 1日～令和4年 10月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	28.50 (トン /月)
汚泥(有機性)	263.40 (トン /月)
廃油	87.56 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	249.34 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	7.61 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	128.77 (トン /月)
廃発泡スチロール	13.30 (トン /月)
紙くず	12.15 (トン /月)
木くず	42.37 (トン /月)
繊維くず	29.81 (トン /月)
動植物性残渣	12.96 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.36 (トン /月)
廃酸・廃アルカリ	0.00 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	11.09 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
焼却灰	2.67 (トン /月)
合計	889.89 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1号炉二次燃焼室	1号炉バグフィルター	1号炉煙道	-
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	-
測定結果	別紙	別紙	別紙	-

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

10月20日	-	-	-	-
--------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	0.00
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	3.86

熔融スラグ発生量

数量(t)
0